

## 2021年7月定例運営委員会議事録

7月25日(日) 10:00~12:30 (オンライン会議)

議長：竹内委員、書記：永井委員

出欠：

運営委員：○石井、○今村、○大澤、○大出、○小坂、○高橋、○竹内、○永井、○福山、○村尾、  
○横山、宮岡氏(オブザーバー参加の会員)

監事：○土屋、○島村 (○：出席 △：委任 ×：欠席)

### 1. 報告事項

会員動向(2021年7月1日現在)

【湘南】	【県央】	【ベイサイド】	【多摩・田園】	計	
38	31	32	28	129	(Eグループ参加会員 116名)

6月末退会者 小宮 進氏(県央)

7月退会予定者 小池 兼一氏(県央)

7月入会者 木村 浩氏(湘南)、新保 英毅氏、及川 最介氏(以上、多摩・田園)

### 2. 確認事項

1) じゃおサロン開催日程

➤ 7月25日(日) 15:00~16:00 (リモート落語) (開場 14:30~)

担当：ベイサイド

囃家：桂 歌助 師匠

演目：「試し酒」、「ラーメン屋」

➤ 9月24日(金) 10:00~12:00 (オンライン開催)

担当：多摩・田園(竹内委員)

演題：「じゃおクラブの活動とSDGs」(仮題)

講師：町田市地域活動サポートオフィス

2) 会員だより

8月号 早川 賢(湘南)、早川 士(県央)、原 建吾(県央)、張替 圭二(多摩・田園)、  
桧垣 邦夫(湘南)、広川 明(湘南)

9月号 廣崎 龍哉(湘南)、福山 信二(県央)、藤井 直敏(ベイサイド)、  
藤田 昭雄(多摩・田園)、藤木 正弘(湘南)、舟田 隆(ベイサイド)

10月号 古岡 實(湘南)、星野 弘(県央)、前田 康行(県央)、  
前田 義春(ベイサイド)、榎 栄雄(ベイサイド)、真島 俊介(ベイサイド)

### 3. 協議事項

1) 会費値下げに関する各地域じゃおからの意見集約について(大出委員)項目ごとに討議した。  
(地域ごとの意見集約結果の詳細は添付資料「じゃおクラブ経費項目一覧検討事項/地域じゃお等検討結果」を参照)

1. サロン講師料⇒サロンは廃止の意見が多い。運営委員会での主な理由は下記の通り。

- ・ 企画内容に魅力が無く人が集まらない。

- ・ 講師人選に苦勞している。
  - ・ 継続実施なら平均 40 人程度は集まらないと実施の意味はない。
  - ・ じゃおサロンは各地域会員との交流の目的もあるので、それに関しては別途考える。
2. オルタ館内事務所の賃貸料⇒事務所撤退と存続希望の意見があるので従前経緯等を良く知っている会員から話を聞いた上、情報を精査して運営委員会で決定する。
    - ・ 誰も行かない事務所は存在の意味がない、紙書類は借りている倉庫に移す。(湘南)
    - ・ 事務所が有れば会議室借用、コピー機等優遇処置が受けられ、同面積の貸事務所賃料は倍以上が相場。(多摩・田園)
    - ・ 地域生協との関係が分からず古参会員の意見を尊重する。(県央)
  3. 広報費(非E会員へのじゃおニュース等送付費)⇒本部から地域(封筒・送料を含む)へ移管されているが、印刷・郵送料については手渡しで行うなど地域じゃお内で対応する意見が多かった。
    - ・ 非E会員は2名だけなので対応できる。(湘南)
    - ・ 非E会員へのコピー費含め地域負担は少ないので受けられる。(県央)
    - ・ 地域負担で構わない。(多摩・田園)
  4. 4-1 通信費(Wi-Fi)⇒HP作成の技術伝承の為に勉強会用の通信機器は必要である。将来5G通信が普及するのでポケットWi-Fiは不要になる可能性がある。(竹内委員)
    - ・ 本件は来年度予算検討時に、通信技術の進展を考慮して運営委員会で議論する。
  - 4-2 通信費(Zoom)⇒現状維持。異論無く必要性を了承。
  4. 4-3 通信費(サーバー)⇒現状維持。異論無く必要性を了承。
  5. 5-1 総会⇒地域じゃおの横断的交流の場としてこれからもオルタ館で開催。異論なし。
  5. 5-2 総会費(議案書の印刷製本費)⇒E会員には電子媒体(PDF)で送付。非E会員には各地域じゃおがプリントして配布する。異論なし。
  5. 5-3 総会費(総会資料郵送料)⇒5-2の通り地域じゃおで対応するので本部経費は不要。異論なし。
  5. 5-4 総会費(特別公演)⇒総会後の特別公演は廃止し、懇親会のみとして、他地域会員との親睦交流を図る。異論なし。
  5. 5-5 総会費(懇親会費)⇒参加者負担により継続する。
  6. 運営委員会参加交通費⇒現状のままとする。異論なし。
  7. 地域活動費分配金⇒現状維持が必要、減額可能の大きく2つの意見がある。しかし、分配金に関して論議する上では、他地域活動への参加者の金銭負担、地域での活動援助金としての本来の目的も考慮する必要があるので、地域じゃおにて再度意見集約を行うことになった。運営委員会で出された主な意見は以下の通り。
    - ・ 受益者負担による本部分配金削減案と現状分配金のサークル間配分見直しの2案。(湘南)
    - ・ 現在の運営費やボランティア活動を維持するには地域活動費が必要である。(県央)

- ・ 2019 年度の活動費を基に試算すれば減額は可能だが減った分は別途地域じゃおの徴収となるので結果的には同じことであり、減額によって活動が楽しくなくなる可能性が考えられるので地域活動費分配金減額の優先順位は低い。(多摩・田園)
8. 名簿の配布の是非について。
- ・ PDF 化することでは費用は掛からなくなるが個人情報が含まれているので配布の是非は別途検討する。
  - ・ 名簿を廃止した場合、活動リーダーの連絡先がわからなくなる。
9. 会員が地域の枠を超えて地域横断的に交流できる行事があっても良いのではないか(県央) ⇒地域じゃおで、再度意見集約する際の資料に項目として加える。

#### 今後の予定

①これまでの地域じゃおの意見集約、②本日の運営委員会の意見、③今後地域じゃおでさらに検討してもらいたい点をまとめた資料を作成する。その上で、もう一度、地域じゃおの意見集約を行い、9月の運営委員会でさらに議論する。

2) 本部ホームページの改定について報告(竹内委員)

じゃおHPの編集・運用時トラブルを減らし安定運営できるよう6月17日までに全地域の改修を完了した。

3) 9月24日のじゃおサロンについてお願い。(竹内委員)

じゃおの諸活動がSDGsとどのような関わりがあるのか、各地域から1名パネラーとして参加していただきたい。自分の所属参加サークルの状況を述べて欲しい。人選結果を8月29日までに回答して欲しい。

4) 会員だより投稿者の順番調整等の担当について(小坂委員)

本部のじゃおニュース・スケジュール発行担当が毎回じゃおニュースに掲載する会員だよりの執筆依頼を名簿順に6名の会員にしているが、執筆予定会員の都合等で掲載出来ない場合などは地域調整担当が調整している。そこで、作業分担を明確にするために別紙の通り、「じゃおニュース製作に関する内規」に調整作業に関して追記した。

5) その他⇒特になし。

#### 4. 次回予定

運営委員会 日時：2021年9月26日(日)10:00～12:00(オンライン開催)

議長：永井委員、書記：福山委員

以上